

### 新しく八潮に住む家族のための住宅の提案

#### 一要望・想定一

- ・新しく八潮に住む家族 父、母、子ども2人
- ・駐車場 2台分を確保したい
- ・外とつながるような家になりたい
- ・自然、四季、時間を感じられるような家になりたい
- ・家庭菜園が欲しい
- ・自然素材を取り入れたい



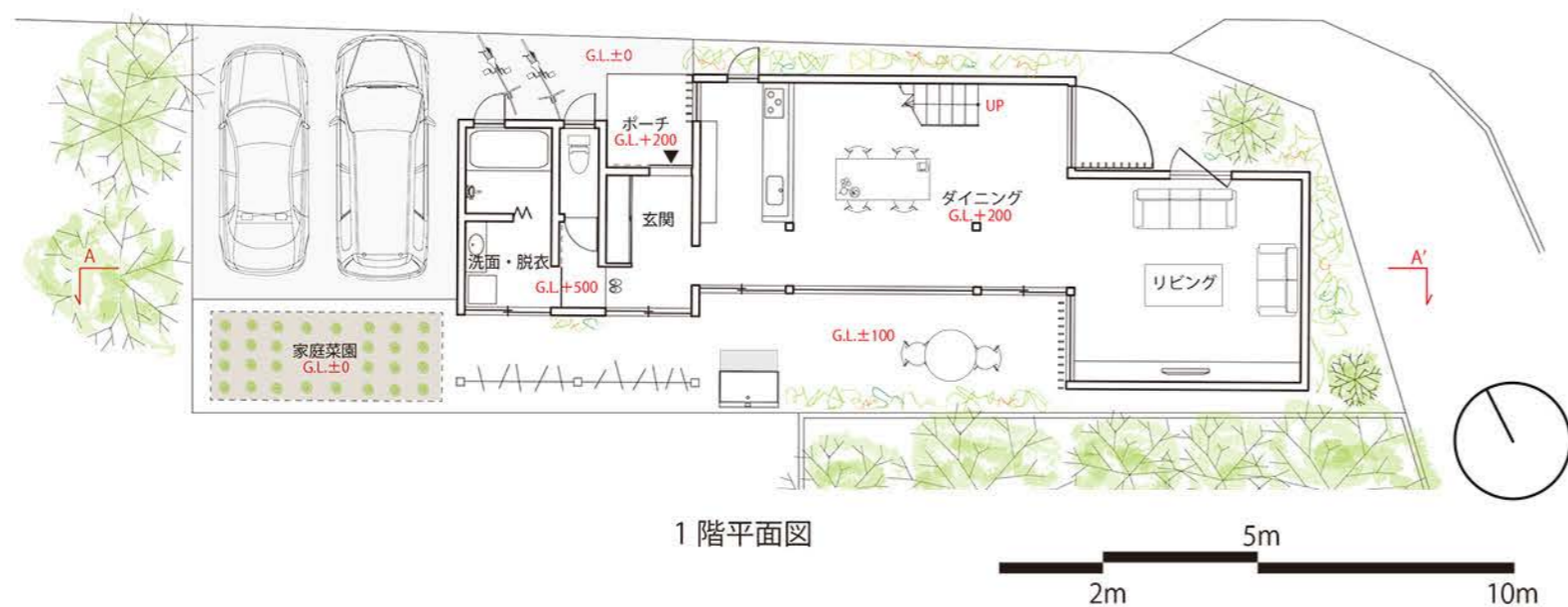
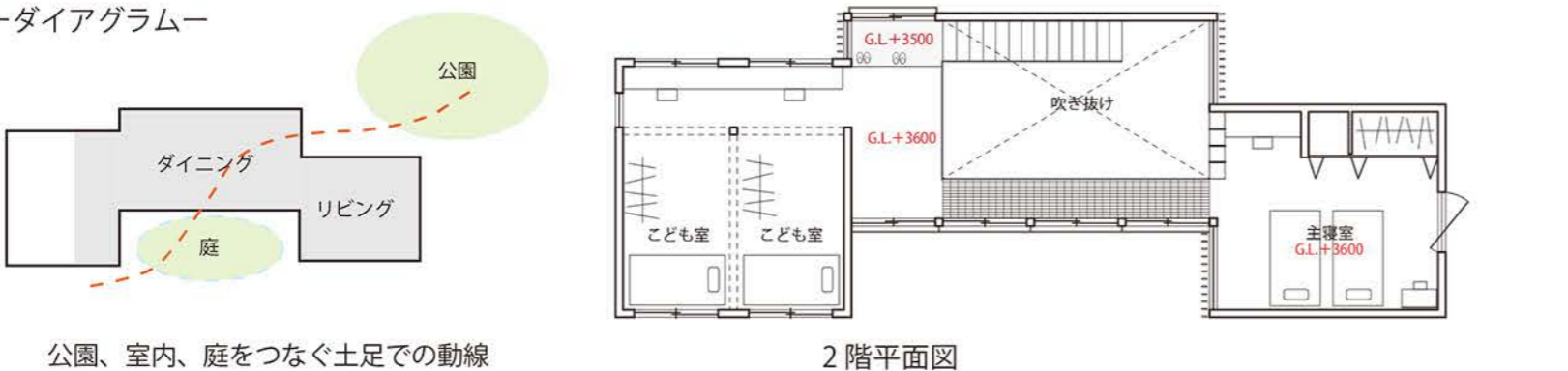
### case1 内と外をつなぐ土足生活

#### 一コンセプト一

庭や公園を家の延長として暮らせないか考えた。一階のリビング・ダイニングを土間にし、靴を履いたまま生活することで、外部空間を室内の延長として使える。晴れた日には庭でご飯を食べたり、ちょっとしたピクニック気分の生活を送れる。ルーバーが外からの視線を遮り、外部空間との緩やかな距離感をつくる。

用途地域	第1種中高層住居専用地域 建築基準法第22条区域 高度地区
構造	木造2階建て
建築面積	75m <sup>2</sup>
延床面積	114m <sup>2</sup>
建蔽率	45%(60%+10%)
容積率	71%(200%)
建設費	2450万円

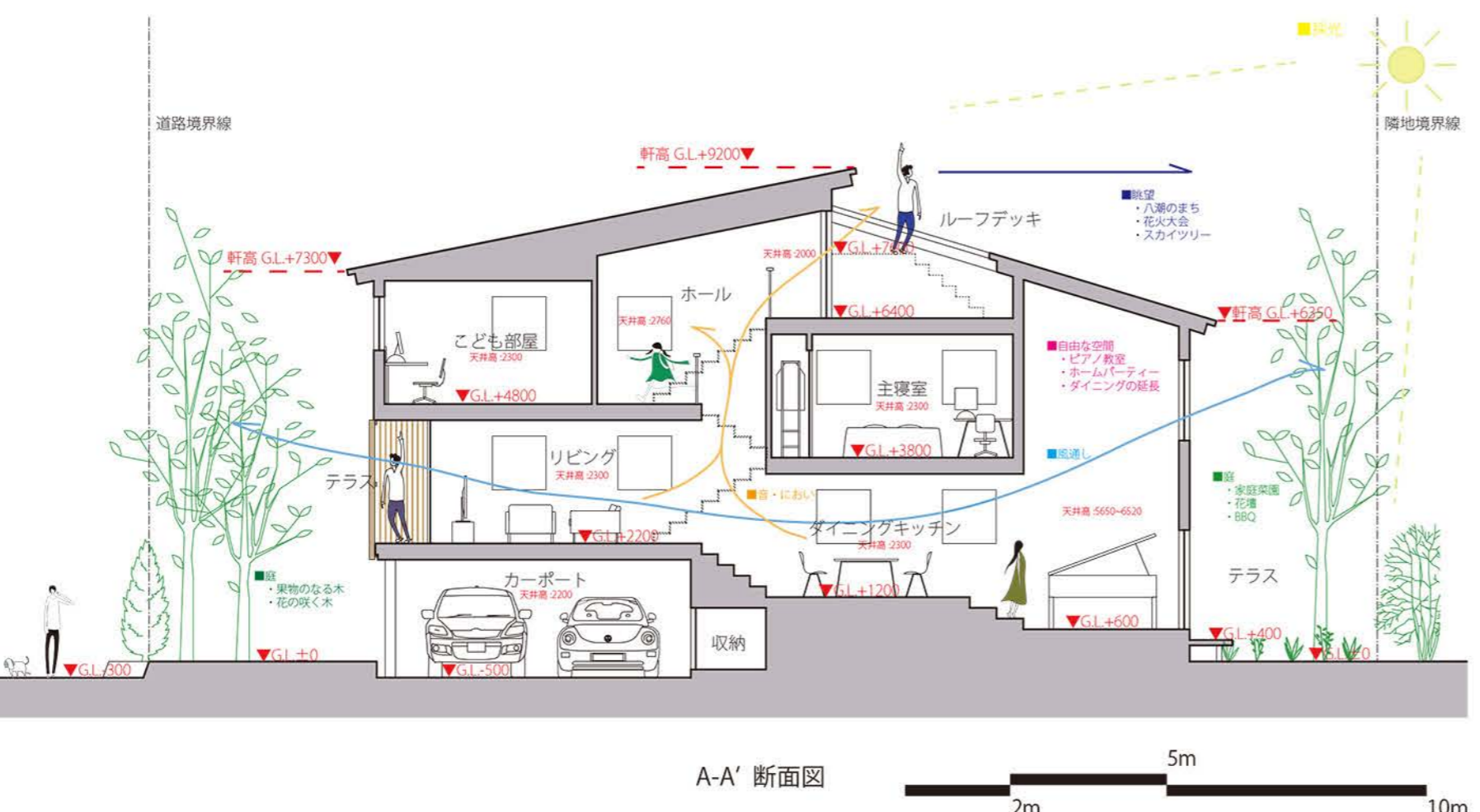
#### 一ダイアグラム一



### 風のとおり家

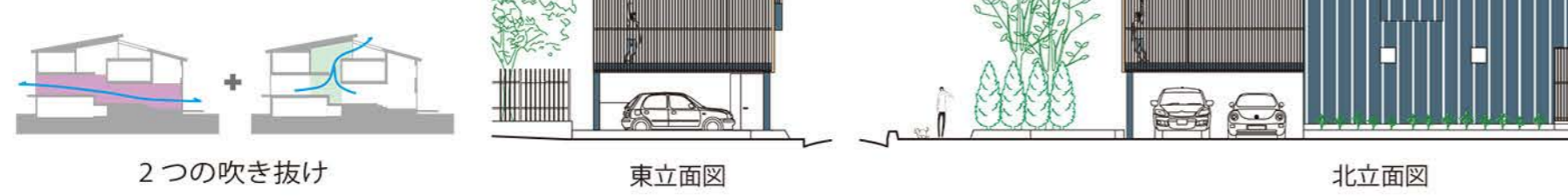
#### 一コンセプト一

都心の近くにありながらゆとりを持った暮らしができる。そんな八潮らしい家。川の近くにあることや細長い形状という敷地の特性を活かし、川風と煙突効果を最大限に取り入れ、庭や公園とつながる場所をつくりだす。



#### 一ダイアグラム一

全体をスキップフロアで構成することでひとつひとつの空間をゆるやかにつなぐ。縦・横にできた2つの吹き抜けの煙突効果により家の中には気持ち良い風が通り抜ける。その風は音や季節の香りを運んでくれる。

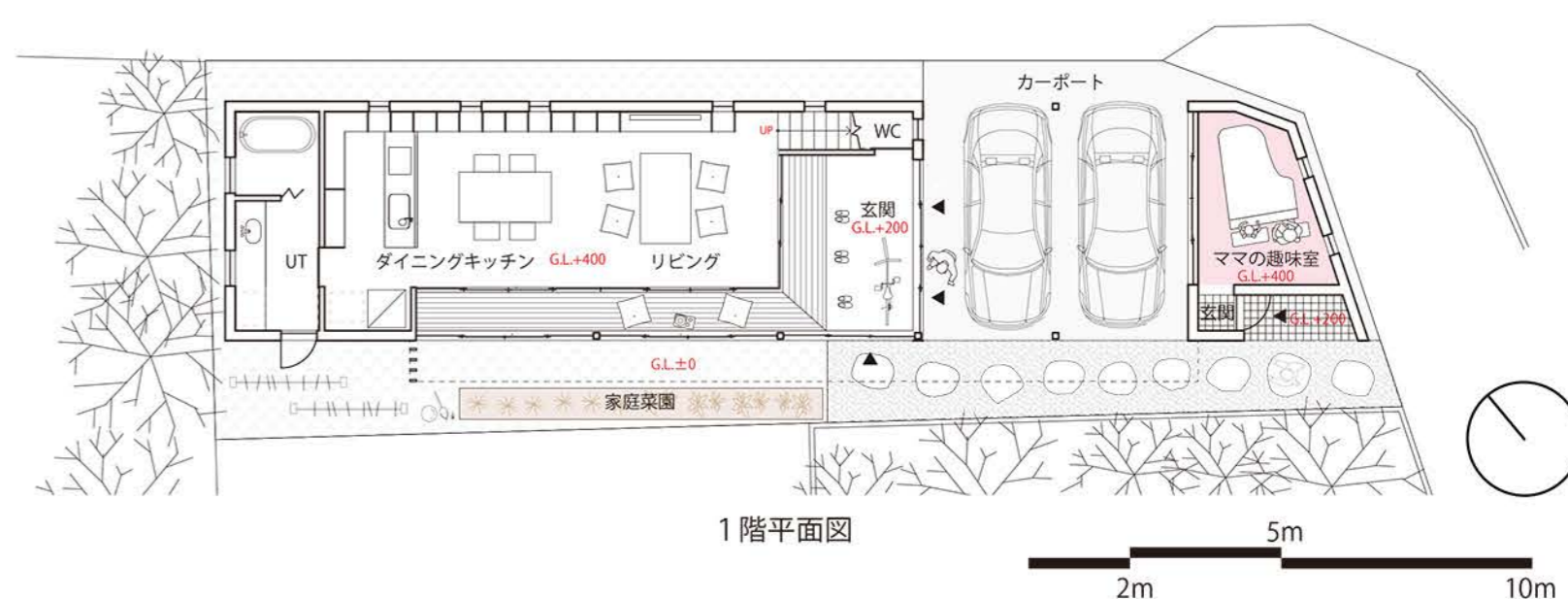
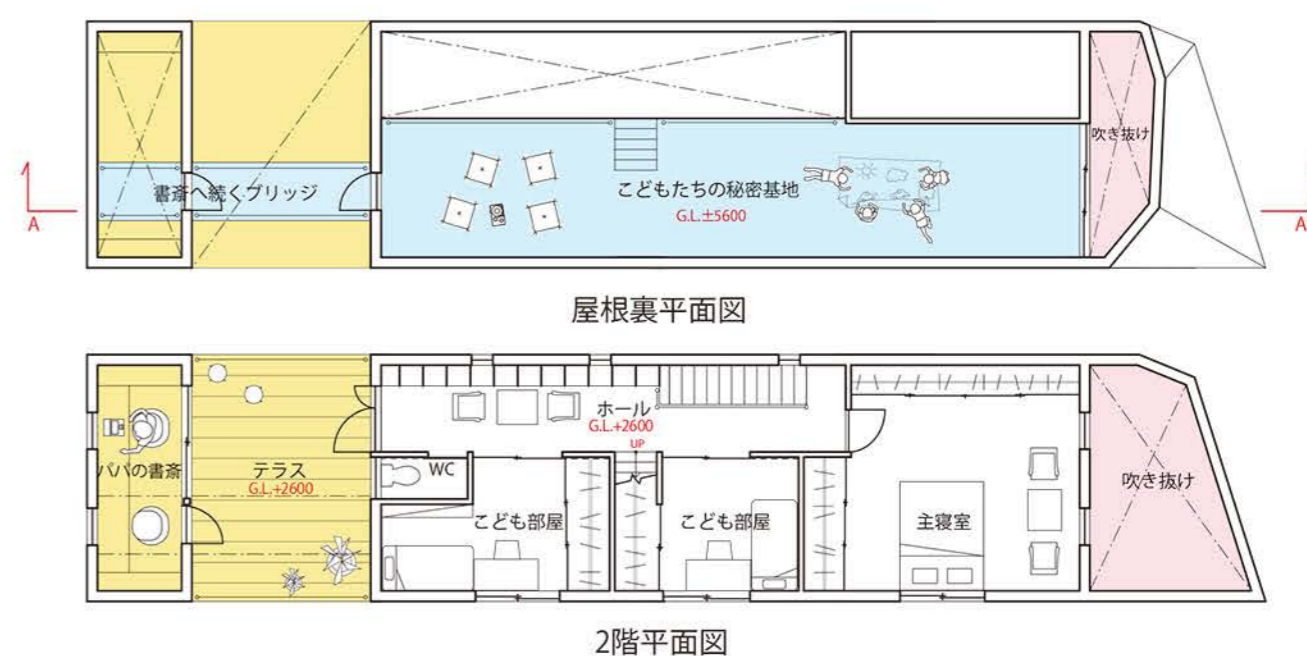
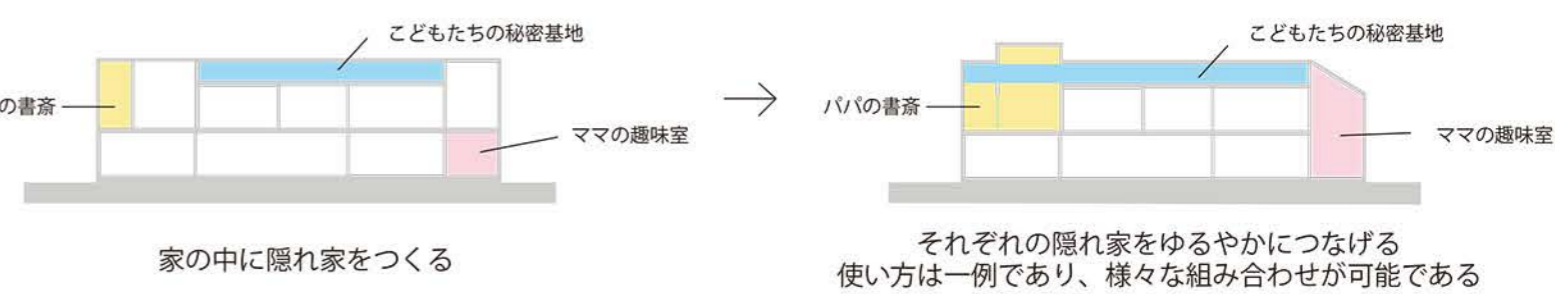


### case2 3つの隠れ家をもつ家

#### 一コンセプト一

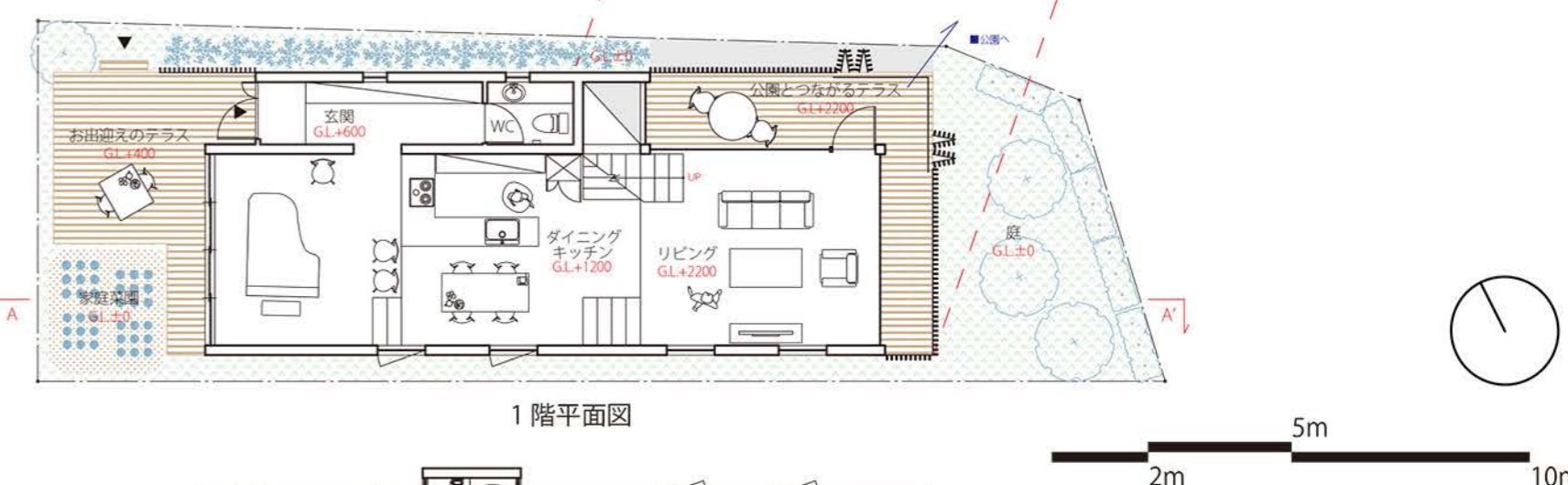
細長い敷地という特性を活かし、家族それぞれに趣味を満喫できる隠れ家を家の中につくる。それらをゆるやかにつなぐことで、新たなコミュニケーションをはぐくむ。

#### 一ダイアグラム一



■お出迎いのテラス  
魅力的なアプローチ空間であり、応接や教室などに使うこともできるホールと一体となり広々とした空間をつくりだす。家庭菜園を楽しめる畑もある。

用途地域	第1種中高層住居専用地域 建築基準法第22条区域 高度地区
構造	木造3階建て
建築面積	90m <sup>2</sup>
延床面積	139m <sup>2</sup>
建蔽率	55%(60%+10%)
容積率	84%(200%)
建設費	2850万円



■公園とつながるテラス  
このテラスからは敷地の北東にある公園を一望でき、遊んでいる子どもたちを見守ることができる。また庭に植えられた木の花や花の香りなどを季節ごとに楽しむことができる。

